

あ と が き

環境をめぐる諸問題は、いまや全世界的に注目をあつめるテーマとなりました。アスベストは昨今の社会情勢のなかでは、環境汚染の元凶の一つとして悪役リストに入れられています。アスベストは、往時はその耐熱性が評価され、学校の理科の実験では必須アイテムである網の中央部の白い円形物として縁の下の力持ちをになうなどの活躍をしていたのに、時代の流れとともに今のような位置づけになってしまいました。

医学書によれば、病気の原因は、物理的・化学的・生物学的な諸因子に分けられると説明されています。アスベストは、胸膜などの中皮腫や肺癌の原因と考えられるようになりました。では、鉱物であるアスベストは病因としては“物理的”に入れられるのでしょうか。それとも“化学的”に割り振られるのでしょうか。アスベストのもつどの特性が発癌に関与しているかが問われるところです。

病気の原因としては、これ以外にも人為的なものとして、医原病・公害病という概念もあります。アスベストによる腫瘍は公害病の一つにも数えられるようになりました。環境汚染への対処としては、汚染源除去が第一です。安価ゆえにいろいろな用途で使用されてきたアスベストが、多額の経費をかけて撤去されつつあります。この光景は社会史、科学史におけるアイロニーともいえます。海外では、発癌性を認識しつつも経済的理由でアスベストをまだ使用している国があります。科学の成果も、人間社会という大状況にあっては限定的な役割しか演じることができていません。

アスベスト小体を光学顕微鏡でみると、鉄アレー状を示しています。棒の両端に球状物がとりついており、生物である細胞や組織の中にあつては、明らかに異形(いぎょう)としか言い様がありません。発症までの何十年かの間に、体内の異物であるアスベストを追い出す方策も講じられてもよいと思いますが、このような研究は行われているのでしょうか。

今日までのところ、アスベスト被害に関しては疫学の貢献は大であったように思われます。今後は発癌性の検証など、直接的なエビデンスのさらなる積み重ねを期待したいところです。(坂本 穆彦)

バックナンバー 「今月の主題」一覧

第 50 巻 (2006 年)

- 10号 認知症の動的神経病理
- 11 海外旅行と臨床検査
- 12 (増刊号)ナノテクノロジーとバイオセンサ
- 13 臨床検査史—国際的な流れとわが国の動向

第 51 巻 (2007 年)

- 1号 乳癌と臨床検査
- 2 尿路感染症の診断
- 3 血管超音波検査
- 4 悪性リンパ腫
- 5 脂質
- 6 骨粗鬆症と臨床検査
- 7 不整脈検査
- 8 ヒト乳頭腫ウイルス(HPV)と子宮頸癌
- 9 フローサイトメトリー
- 10 白血球
- 11 メタボリックシンドローム健診での注意点
- 12 (増刊号)遺伝子検査—診断とリスクファクター
- 13 胎盤

第 52 巻 (2008 年)

- 1号 インフルエンザ診療のブレイクスルー
- 2 輸血の安全管理
- 3 アルツハイマー病の最近の進歩
- 4 歯科からみえる全身疾患
- 5 自己免疫疾患の診断
- 6 エビジェネティクスと臨床検査
- 7 腎移植
- 8 自然免疫と生体防御レクチン

〔バックナンバーのお取り扱い〕

第 50 巻第 10 号以降は医学書院販売部がお取り扱いします。それ以前のものは(株)東亜ブック(東京都豊島区池袋 4-13-4、電話 03-3985-4701、FAX 03-3985-4703 <http://www.toabook.com/>、E-MAIL: st@toabook.com)がお取り扱いします。

臨床検査 (第 52 巻第 9 号)

発 行 株式会社 医学書院

代 表 者 金原 優

☎ 113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

☎ 販売部直通 (03) 3817-5659・5660

振替口座 00170-9-96693

2008 年 9 月 15 日発行(毎月 1 回 15 日発行)

定価 1,785 円(本体 1,700 円 + 税 5%)

2008 年年きめ予約購読料 25,980 円(送料弊社負担・増刊号を含む 13 冊)

☎ 本誌編集室直通 (03) 3817-5712

ファクシミリ (03) 3815-7802/3815-7982

E-mail: rinshokensa@igaku-shoin.co.jp

担当 柴崎・後藤・中田

印刷所 三美印刷(株) ☎ (03) 3803-3131

広告申込所 (株)東 広 社 ☎ (03) 3409-8803

・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2008, Printed in Japan.
 ・ 本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有します。
 ・ JCLIS (株)日本著作出版権管理システム委託出版物
 本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に(株)日本著作出版権管理システム(電話 03-3817-5670、FAX 03-3815-8199)の許諾を得てください。
 ・ 医学書院ホームページ(インターネット)は <http://www.igaku-shoin.co.jp> です。
 「臨床検査」URL <http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/rinshokensa/>